

ほろ酔い気分で新年のあいさつをしたばかりだと思っていたら、もう2月。昔から「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」といわれます。とはいえ、逃げ足の速い2月を追いかけるように時を過ごせば気持ちが焦るばかりです。改めて時間の大切さを全身で感じながら、ゆったりと構えて暖かい春を待ちたいものですね。

社労士がズバリ! 職場のQ&A

今月のQ&A : 【年次有給休暇の比例付与について教えてください】

Q 従業員 30 名の機械部品製造会社を営んでいます。定年退職者は1日7時間の週4日勤務で再雇用しています。忙しいので来年から再雇用者も8時間勤務に変更する計画ですが、労務担当から「8時間勤務になると有給休暇の付与日数が変わる」と言われました。週4日勤務は変更しないのですがなぜなのでしょう。

A 週の所定労働日数が、正社員に比べて少ないパート従業員などについても、各人の所定労働日数に応じた年次有給休暇を与えなければなりません。これを「比例付与」といいます。比例付与の対象者となる労働者には、週の所定労働日数4日以下、さらに週の所定労働時間が30時間未満という条件があります。そのため週4日勤務でも8時間勤務になると、所定労働時間は4日×8時間=32時間となり比例付与ではなく、通常の労働者の付与日数を適用することになります。なお付与日数の変更は、勤務時間を変更する日や雇用契約の変更日ではなく年次有給休暇の付与日に行います。



光を放つ 名言コラム

【ええあんばいに気力や体力が落ちる】

90歳まで精神科医として病院勤務を続けた中村恒子氏。『不安と折り合いをつけて うまいこと老いる生き方』(奥田弘美氏との共著)の中で、年を取ることのプラスの側面として「ええあんばいに気力や体力が落ちてくるから欲が少なくなっていく」と語っていました。人は失うことが下手な生き物のようです。年を取って失ったあれこれを取り戻すためのさまざまな商品の宣伝を目にし、少しのお金でどうにかなるものならやってみようという気になる人は少なくないかもしれません。しかし残念ながら「若かった自分」は取り戻せない。一方で「ええあんばいに」衰え、若いときのように無理をしたり、見栄を張ったりすることができなくなると「仕方がない、まあいいか」となって、結果として気楽で自由な生活になります。そう考えると、年齢を受け入れて、いいあんばいに衰えることは前向きなことに思えてきませんか？

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード : 【swift】

人気歌手テイラー・スウィフト (Taylor Swift) の5年ぶりの来日コンサートが話題となっています。彼女の苗字“swift”には「速い・迅速な・即座の」などの意味があります。聖書には“The race is not to the swift.”「速い人が競争に勝つわけではない」という記述があるとか。“SWIFT”という単語は、国際送金の経験がある方は聞いたことがあるかもしれません。これは「国際銀行間データ通信システム」“Society for Worldwide Interbank Financial Telecommunications”の略のことです。

野菜をゆでたり煮たりするとき、鍋に入れるタイミングは野菜によって異なります。大根などの「根もの(土の中)にできる野菜」は水から、ほうれん草やブロッコリーなどの「葉ものや豆類、果採類(土の上)にできる野菜」はお湯から入れると覚えておくとう便利です。



ユウタとヨハル

画：ゴハチ



振り向けばあそこにも「商売のヒント」

今月の商売のヒント：【時間の重要性を改めて考えよう】

時間に対する考え方や習慣と年収の関係を調べた調査結果があります。年収 400 万円台の人たちと 1500 万円以上の人たちに「人生の目的や目標を常に意識している」「仕事の目的や意味を常に考えている」「やりたいことリストを作っている」などの質問をしたところ、どの設問に対しても「○」と答えた率が高かったのは年収 1500 万円以上の人たちでした。つまり年収の差を生む要因のひとつは「時間」に対する考え方で「時間」の意識が高い人ほど、成功の確率が上がるのかもしれませんが。際限なく増やしたり貯めたりできて、しかも貸し借りまでできるお金に対して、増やすことも貯めることも貸し借りもできず、一度失うと二度と取り戻せない時間のほうがはるかに大切な資源だというのは、商売をしている人なら常々感じていることでしょう。しかし「多くの経営者は、その時間の大半を“昨日”の諸問題に費やしている」（ピーター・ドラッカー）。これが現実かもしれません。西洋のことわざは「時は“金”なり」ですが、商売上手で知られる華僑の人たちは「時は“命”なり」というそうです。これは相手の時間に対しても同じでしょう。例えば商談のために 1 時間作ってもらのであれば、商談相手の命の中の 1 時間分を分けてもらっていると考えるのです。商談に 15 分遅れたら相手の命を 15 分間ムダにしたことになります。何の準備もなしに商談をしたら、相手の命はもちろん自分の命も無駄遣いです。改めて時間の重要性に意識を向けてみたいですね。濃密で意義のある時間を過ごせるかどうかは、商売の成功と共に豊かな人生のためのテーマではないでしょうか。



ナットク! 気になっていたあの言葉

今月の気になっていたあの言葉：【ドラッグ・ロス】

海外で承認された治療薬が、日本では使えない状況を指す。問題の背景には日本の国民皆保険制度による低薬価があり、海外の製薬会社が日本市場を敬遠する動きが顕在化している。厚生労働省はドラッグ・ロスの解消に向け、2024年度中に薬の承認審査を担う「医薬品医療機器総合機構」の海外戦略を強化する方針である。

事務所公式 LINE を始めました。
法改正など必要な情報を短い動画で配信していきます。
ぜひ登録してください!



就業規則・給与計算・有休の相談などなら
社会保険労務士・行政書士 中奥事務所

〒668-0024
兵庫県豊岡市寿町5-3
電話：0796-24-8677
FAX：0796-24-8678

